○茶亭の坂

この坂の名は、寛永（一六二四～一六四三）の頃、年老いた夫婦が住んでいて茶屋を開いていたところよりきたといわれ、祖父が茶屋敷跡などともいつている。この坂の東北に天拝山（現在は大配山）といつて太宰府に同じ名の山がある。この山に登ると男鹿の山々、土崎、勝平山などが一目に見える。（峯吉川）